



児童集会でも頑張っています ～ 保健委員会の発表から ～



学校では、定期的に児童集会を行い、主に各委員会からの呼びかけ等を行っています。過去2年間はライブ配信で画面上での会がほとんどでしたが、本年度から集合で実施する形式に戻しています。集合することで、お互いのやり取りができるようになったり、演出(?)上の工夫ができるようになったりと、子供たちが更に生き生き活躍できる機会となっています。24日(金)は保健委員会からの呼びかけだったのですが、ブラッシング指導を受けた後ということもあり、「歯の健康」について、タイムリーな話題を提供してくれました。おやつをだらだら食べてむし歯になり、歯医者に行く親子の寸劇、クイズ、画面での録画映像をうまく組み合わせ、ブラッシング指導で学んだことが確実におさらいできるような素晴らしい内容でした。子供たちからはたくさんの感想も出て、たいへん有意義な時間となりました。(左：歯医者での場面、右：感想発表場面)



第1回人権集会(みなみっ子集会)から

年に3回実施している校内人権集会(みなみっ子集会)。今回は、今年最初の集会で、オープンスクールの日と重ねて実施しました。目的は、次のとおりです。

- これからの1年で大切にに取り組んでいくことを全校児童と職員で共有する。
- 全校児童で集い、互いの思いや考えを聞き合うことで、互いを知る機会とする。
- これからどんなことを頑張っていきたいか発表し、じぶんたちの暮らしをよりよくしていこうとする気持ちを持たせる。

今年の人権スローガンは「安心して自分の気持ちを伝えることができる南小にしよう」です。今年、どんな学級をめざすのか、また、各学級でどんな取組をしていくのか考え伝え合うのが主な内容でした。

子供たちは、最後に、「どうすれば安心して伝えられるか」(これは事前準備なし)について考え、発表してくれました。実に多くの子供たちが挙手してくれました。ここがすごいと思っています。この日は、5～6名の保護者、地域の方々が集会を参観してくださいました。また、学校運営協議会会長の酒井様、地域学校協働活動推進員の内田様も参観いただきました。内田様からは、「子供たちが素直な気持ちを発表していた。これだけ手が挙がるのはすごい」とお褒めのことばをいただきました。また、準備・運営してくれた人権委員会の子供たちも一生懸命仕事してくれました。第2回の集会では、更に、様々な意見が交換できるよう取組を進めていきます。(左：人権委員の子供たち、右：学級発表をする5年生)



今年最初の授業研究会に向けて～ 校内研修から ～

7月13日(水)に、外部から講師をお招きして、今年最初の研究授業を実施します。前にもお伝えしたとおり、今年算数の授業づくりに取り組みます。対話活動を通して、子供たちの思考力・判断力・表現力等を伸ばすとともに、論理的に表現する力を付けることを目指します。29日(水)は、そのための事前検討会を行いました。授業者は6年担任で研究主任でもある山田先生。作成していただいた学習構想案を元に、よりよい授業づくりのために意見交換・協議を行いました。今回の単元は「円の面積」。円の面積について、その求め方や公式を考えたり説明したりすることを通して、円や円弧を含む複合図形の面積を求めることができるようにするとともに、生活や学習に活用しようとする態度を養います。いろいろな求め方があるのですが、それを考え、他者と伝え合うことを通して、思考力・判断力・表現力等の育成を目指します。校内研修では、より子供たちの生活に結びついた課題設定や、より効果的な対話の方法等について協議・検討しました。子供たちからどのような反応があるかとても楽しみです。

